



平井權八代記

八七

^ 13
3365
4



13
3365
4

平井権八一代記卷之七



目録

一 平井権八の事
の事

并 統賣 海帝が夏

大正十年八月廿九日
本大學出版部 贈

Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including characters like '平井権八' and '目録'.

の秋高あきたか大おほふさふさををりりにに海うみ市いちののりりのの山やまははい
たたりりやや福ふくををりり集あつりりとといいてて去こ年ねん三さん月げつとといいひ
おおててままややででいいららふふぬぬりりとといいははれれりりおおいいささししとといいははる
山やま中なか一ひととといいふふももみみななかか世よがが方かたよりより大だい用ようのの返へんおおははり
敷しきとといいふふももとといいふふ新しん糸いとのの口くち事じ一ひととといいふふ山やま中なか一ひととといいふふ
今いまのの水みづ糸いとのの福ふくももいいええららるるとといいははれれりりとといいははるる
かかううとといいふふ山やま中なか一ひととといいふふ山やま中なか一ひととといいふふ山やま中なか一ひととといいふふ
今いまのの水みづ糸いとのの福ふくももいいええららるるとといいははれれりりとといいははるる
とといいははるるとといいははるるとといいははるるとといいははるるとといいははるる

其その一ひととといいふふ山やま中なか一ひととといいふふ山やま中なか一ひととといいふふ山やま中なか一ひととといいふふ
ゆゆききのの美みららししとといいははれれりりとといいははるるとといいははるるとといいははるるとといいははるる
其その一ひととといいふふ山やま中なか一ひととといいふふ山やま中なか一ひととといいふふ山やま中なか一ひととといいふふ
大だいににいいふふ山やま中なか一ひととといいふふ山やま中なか一ひととといいふふ山やま中なか一ひととといいふふ
成なりるるももいいふふ山やま中なか一ひととといいふふ山やま中なか一ひととといいふふ山やま中なか一ひととといいふふ
いいふふ山やま中なか一ひととといいふふ山やま中なか一ひととといいふふ山やま中なか一ひととといいふふ
ななららぬぬももいいふふ山やま中なか一ひととといいふふ山やま中なか一ひととといいふふ山やま中なか一ひととといいふふ
板いたたききとといいふふ山やま中なか一ひととといいふふ山やま中なか一ひととといいふふ山やま中なか一ひととといいふふ
ままがが格かく八はち時じののりりとといいははれれりりとといいははるるとといいははるるとといいははるるとといいははるる

ふどははははのちのひたし拂ひやんくを長井
世よしの海市を水巻して海りりる海めて
権八はるの一日ひらふきをせめて海後日やんく
な世よしの海市を水巻して海りりる海めて
あてはるあてはるのよめんやんくを
くろくが又水巻がくろくよめんやんくを
もたしよの海市を水巻して海りりる海めて
おろく信の市永中月海市めりりる海めて
ふめりる海市を水巻して海りりる海めて

たのよしの海市を水巻して海りりる海めて
あはははのちのひたし拂ひやんくを長井
毒をすす海市を水巻して海りりる海めて
海りりる海市を水巻して海りりる海めて
海市を水巻して海りりる海めて
くろくが又水巻がくろくよめんやんくを
もたしよの海市を水巻して海りりる海めて
おろく信の市永中月海市めりりる海めて
ふめりる海市を水巻して海りりる海めて

身にて毎年江戸上下仕りて申す所は
其の別たるは世にあらざらん
まじり下仕りて申す所は世にあらざらん
極小の事にては世にあらざらん
申す所の事にては世にあらざらん
りたる事にては世にあらざらん
私にぞいふ事にては世にあらざらん
かゝる事にては世にあらざらん
縮細なる事にては世にあらざらん

そのまじりたる事にては世にあらざらん
極小の事にては世にあらざらん
申す所の事にては世にあらざらん
りたる事にては世にあらざらん
私にぞいふ事にては世にあらざらん
かゝる事にては世にあらざらん
縮細なる事にては世にあらざらん

平井権八一代記巻之七

平井権八一代記巻之七

平井権八代記巻之八

目録

一 権八代永平月露斗の事

并 権八代永平月露斗の事

権八代永平月露斗の事

附 権八代永平月露斗の事

平井権八代記巻之八

平井権八代永平月露斗の事

并 権八代永平月露斗の事

去つても平井権八代永平月露斗の事
あつても平井権八代永平月露斗の事
あつても平井権八代永平月露斗の事
あつても平井権八代永平月露斗の事
あつても平井権八代永平月露斗の事
あつても平井権八代永平月露斗の事
あつても平井権八代永平月露斗の事
あつても平井権八代永平月露斗の事
あつても平井権八代永平月露斗の事
あつても平井権八代永平月露斗の事



荷一りのまゝ有各方ありては後いさゝか
ありてはねの事とては後いさゝか
中も世に竹永も有るありては改
先牛のこゝろなまゝおぼるべし
ともいさゝかあるありては改
後びとては改
希子後とては改
いさゝかあるありては改
大いさゝかあるありては改

竹一りのまゝ有各方ありては後いさゝか
ありてはねの事とては後いさゝか
中も世に竹永も有るありては改
先牛のこゝろなまゝおぼるべし
ともいさゝかあるありては改
後びとては改
希子後とては改
いさゝかあるありては改
大いさゝかあるありては改

ゆりく備忘の海市と云ふは清なるり此の海市
いそをそなふを制して國をくりにをまき
江戸もまきりるそ夜橋の葉海りそを聖相
あの明きり角まきり無谷の田中一の境をまき
まかり行きりるそ城の前のまきりる
人けり格入き甘泉も月まきりひの境をまきりる
あの稲村の秋も見じのまきりるまきりる
まきりる一葉危く見じのまきりる西きりる
まきりるまきりるまきりるまきりるまきりる

清なるり此の海市と云ふは清なるり此の海市
ゆりく備忘の海市と云ふは清なるり此の海市
いそをそなふを制して國をくりにをまき
江戸もまきりるそ夜橋の葉海りそを聖相
あの明きり角まきり無谷の田中一の境をまき
まかり行きりるそ城の前のまきりる
人けり格入き甘泉も月まきりひの境をまきりる
あの稲村の秋も見じのまきりるまきりる
まきりる一葉危く見じのまきりる西きりる
まきりるまきりるまきりるまきりるまきりる

外より大勢ありて来世に流るゝと云ふ事あり
とりよきてしゝまら大急の事して四苦方のいそ
りぬり打き出せ候も出ぬるべしとて
こころの行違世に後よりしき力お打とす川何の
ぬくややら毎きうんがふおふり子院院村の
名他とふらひのちもふさゝあるはる世に三云も
なるニツふぬゝ難世なる馬方所清一商人
とひるまおのりなむらひのちもふさゝあるはる世に三云も
出射とふらひのちもふさゝあるはる世に三云も

な世を何むけし見失ひりし水永の目
お井お向ひの心かゝりし世に後入世
ゆきまをそお棒て向ふ處一先何まなり
とも世を隠さんし江市が首お披ら紗布を奪
ひまき田舎乃の方とて人をも逃れり久下
長津館の百性大抵仕りし世に後入世
を奪ひ世を奪ひのちもふさゝあるはる世に三云も
い世をのびのちもふさゝあるはる世に三云も
のちもふさゝあるはる世に三云も

Summit
川沿の田舎道をこして遊ひりきり平井
竹永中月と人よふあまも徳ひしと舞
みりより遊む事さす中ねたもたきるれい
がせり用章様復り連中ふ東西ふり
ある道三節有り回りのを見無き百ねき余
きり控入交をききり川紙及ふとちが
旅さし回ひ世はりの百姓三人の有る處を見
らぬゆゑとあつてはよりなるの方のり
とまじく難所をたれゆり人いさよふ命限り

ふたけのりか海より大勢の衆をたやれ盗賊よ
ねひとまじくさすりまのり世を道を知り
百姓の何事やと影なき居りて遊むの者
この百姓ふと徳ねりふあま今と人ふて欠きあ
者有りやと問ふ百姓とさすく赤おもあや
とまじくあ徳と難所をたれしとさしり
とまじくのりたるやと大に恨びよめんは竹あり
なる所なりとて出りてあげくともいひて死なむ
して遊むとさすり津淵と申ふそ大川ふり

あしと海を世のしきりて権入あざりし半度ハ
あはれんや海市をさうりてしきりて配
とくしめ世をさうりてしきりてしきりて
今もさうりて奪ひあつて今も世をさうりて
がしきりて世をさうりてしきりて世をさ
かま権入のしきりて半度ハ似合ぬは方さ
刻ふせんと望むやをさうりてしきりて
も出をさうりて是れはしきりてしきりて
しきりてしきりてしきりてしきりてしきりて
しきりてしきりてしきりてしきりてしきりて

きりてしきりてしきりてしきりてしきりて
しきりてしきりてしきりてしきりてしきりて
しきりてしきりてしきりてしきりてしきりて
しきりてしきりてしきりてしきりてしきりて
しきりてしきりてしきりてしきりてしきりて
しきりてしきりてしきりてしきりてしきりて
しきりてしきりてしきりてしきりてしきりて
しきりてしきりてしきりてしきりてしきりて
しきりてしきりてしきりてしきりてしきりて
しきりてしきりてしきりてしきりてしきりて

平井権入一代記巻の八終

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in a dark ink on aged, yellowish paper. The script is dense and appears to be a form of shorthand or a specific dialect. The text is arranged in several lines, with some characters appearing to be larger or more prominent than others. The overall appearance is that of a well-used, possibly official, document.



